

茨城労働局
栃木労働局
群馬労働局
発表
令和5年11月22日

担当
茨城労働局労働基準部監督課
課長 尾畑 宏忠
(電話) 029-224-6214
栃木労働局労働基準部監督課
課長 梅村 渉介
(電話) 028-634-9115
群馬労働局労働基準部監督課
課長 五十嵐 勇樹
(電話) 027-896-4735

北関東の3労働局が合同で年末建設一斉監督を実施します ～建設業の労働災害の防止を徹底～

年末は、工期に間に合わせるため現場内での安全衛生活動がおろそかとなるおそれがあり、労働災害の発生が懸念されるところです。

このため、茨城労働局・栃木労働局・群馬労働局の3労働局において、合同で、令和5年12月1日(金)から12月14日(木)までの間、建設工事に対する一斉監督を実施し、年末の時期における建設工事の労働災害の防止の徹底を図ります。

【北関東3労働局（茨城・栃木・群馬）管内における建設工事の労働災害発生状況】

死傷災害（休業4日以上）が567件（前年比0.2%減）と前年よりもわずかに減少し、死亡災害が10件（前年比37.5%減）と前年より大きく減少しています（新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除く）。（令和5年10月31日現在 別添1参照）

（内訳）

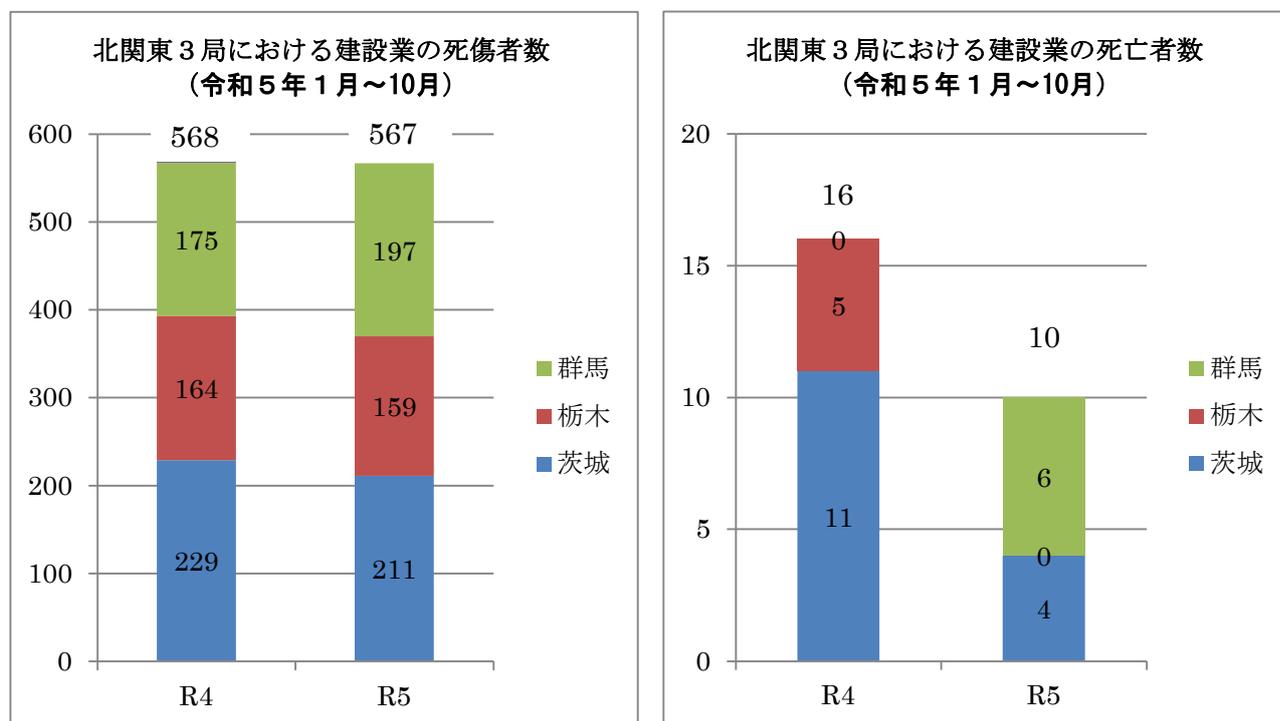
	茨城労働局	栃木労働局	群馬労働局
死傷災害 （休業4日以上）	211件	159件	197件
死亡災害	4件	0件	6件

北関東3労働局における建設業の労働災害発生状況（令和5年1月～10月）

北関東3労働局管内における建設業の令和5年労働災害発生状況（10月31日現在）をみると、死傷災害（休業4日以上）が前年比0.2%減少（1件減少）となっています。死亡災害は前年比37.5%減少（6件減少）し、茨城局では7件減、栃木局では0件、群馬局では6件増となっています。（グラフ1）

労働災害発生状況における事故の型別の内訳をみると、墜落・転落災害が33.0%と最も多く、以下、はさまれ・巻き込まれ災害（13.1%）、飛来・落下（9.3%）、転倒災害（8.6%）の順で多くなっています。（グラフ2）

グラフ1 北関東3労働局管内における建設業の労働災害発生状況（死傷、死亡）



グラフ2 令和5年度 北関東3労働局管内における建設業の労働災害発生状況（事故の型別）

